

テトス

への手紙

③

# ただ主の前に 誠実に

テトスへの手紙 3章 六つの指針・挨拶

# アウトライン

## 0. イントロダクション

I. 六つの指針 1～11節

II. 挨拶 12～15節

III. まとめと適用

ただ主に信頼して遣わされよう

## テトスへの手紙とは？

- 著者 …使徒パウロ
- 宛先 …クレタの教会を指導中のテトス
- 執筆時期・場所 …不明  
使徒の働きの文脈に位置づけるなら…  
→ パウロが、ローマに移送された後？！
- 目的 …牧会書簡(テモテ、テトス)  
牧会上の実践的な助言。励まし。



## テトスとは？

- 使徒パウロの同労者。  
…「使徒の働き」には名前はない。  
Ⅱコリント、ガラテヤ、Ⅱテモテ
- ギリシャ人(ガラテヤ2:3)  
パウロに信仰に導かれた(テトス1:4)
- 第三次伝道旅行 …コリントの手紙を託される  
…エルサレムにパウロと同行(ローマ行きも?)
- クレタの教会を託される。  
パウロの死の直前はダルマテヤ(ユーゴスラビア)へ





# I. 六つの指針

3章1～11節

クレタ島

## 奨励 ①地上の権威に対して テトス3:1

あなたは人々に注意を与えて、その人々が、支配者たちと権威者たちに服し、従い、すべての良いわざを進んでする者となるようにしなさい。

「人はみな、上に立つ権威に従うべきです。神によらない権威はなく、存在している権威はすべて、神によって立てられているからです。ローマ13:1」

■ 第一に求められる、権威への恐れと従属。

➔ 権威への反抗は、不信仰の表れ



古代ローマのコイン

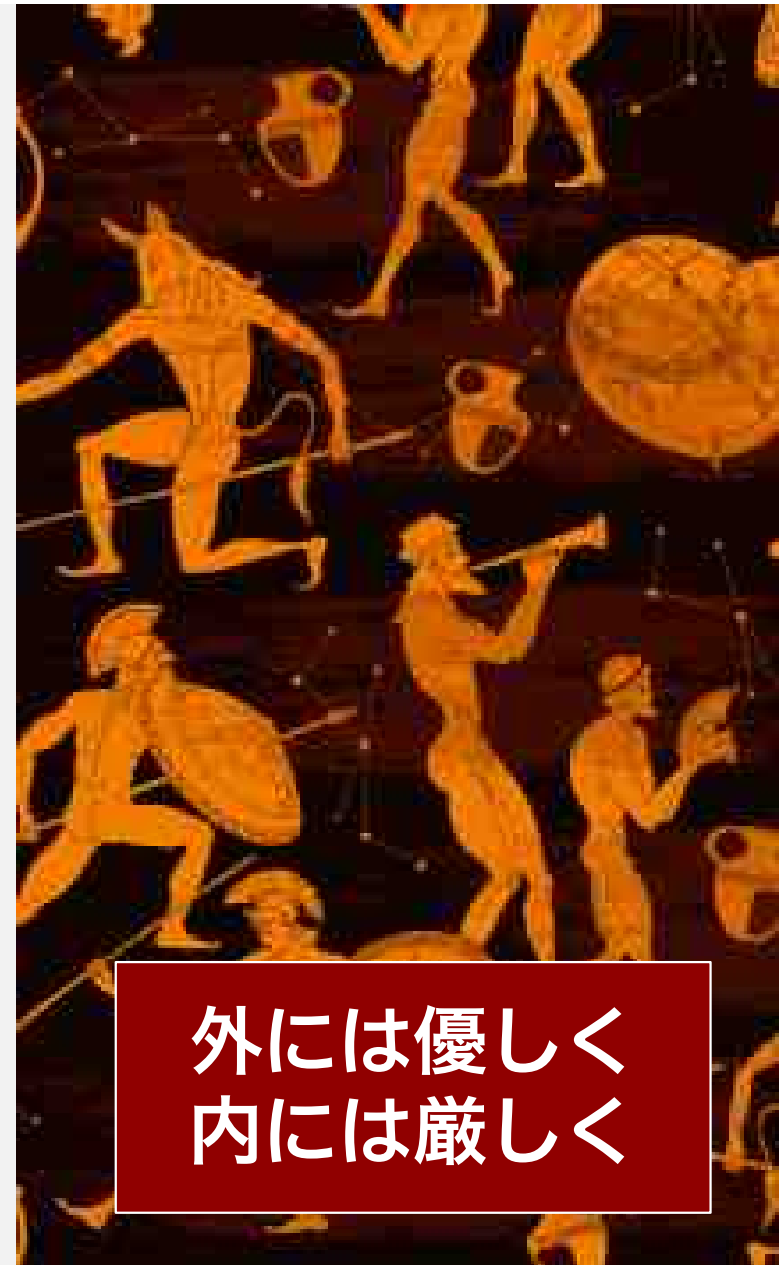
## 奨励 ②未信者への態度 テトス3:2~3

また、だれも\*中傷せず、争わず、柔和で、すべての人\*にあくまで礼儀正しい者となるようにしなさい。

私たちも以前は、愚かで、不従順で、迷っていた者であり、いろいろな欲望と快樂の奴隷になり、悪意とねたみのうちに生活し、人から憎まれ、互いに憎み合う者でした。

■ どうしようもない罪人だった自覚をもって、主の寛容と忍耐をもって未信者\*に接する。

➔ けなすようなことは厳に慎むべき



外には優しく  
内には厳しく

## 奨励 ③万人への神の救い テトス3:4~5

しかし、私たちの救い主である神のいつくしみと人に対する愛が現れたとき、

神は、私たちが行った義のわざによってではなく、**ご自分のあわれみによって**、聖霊による再生と刷新の洗いをもって、私たちを救ってくださいました。

■福音を信じた瞬間、**恵みによって**、新生し、聖霊に浸され(バプテスマされ)、救われた。

**どんな人も、ただ福音を信じて救われる!!**





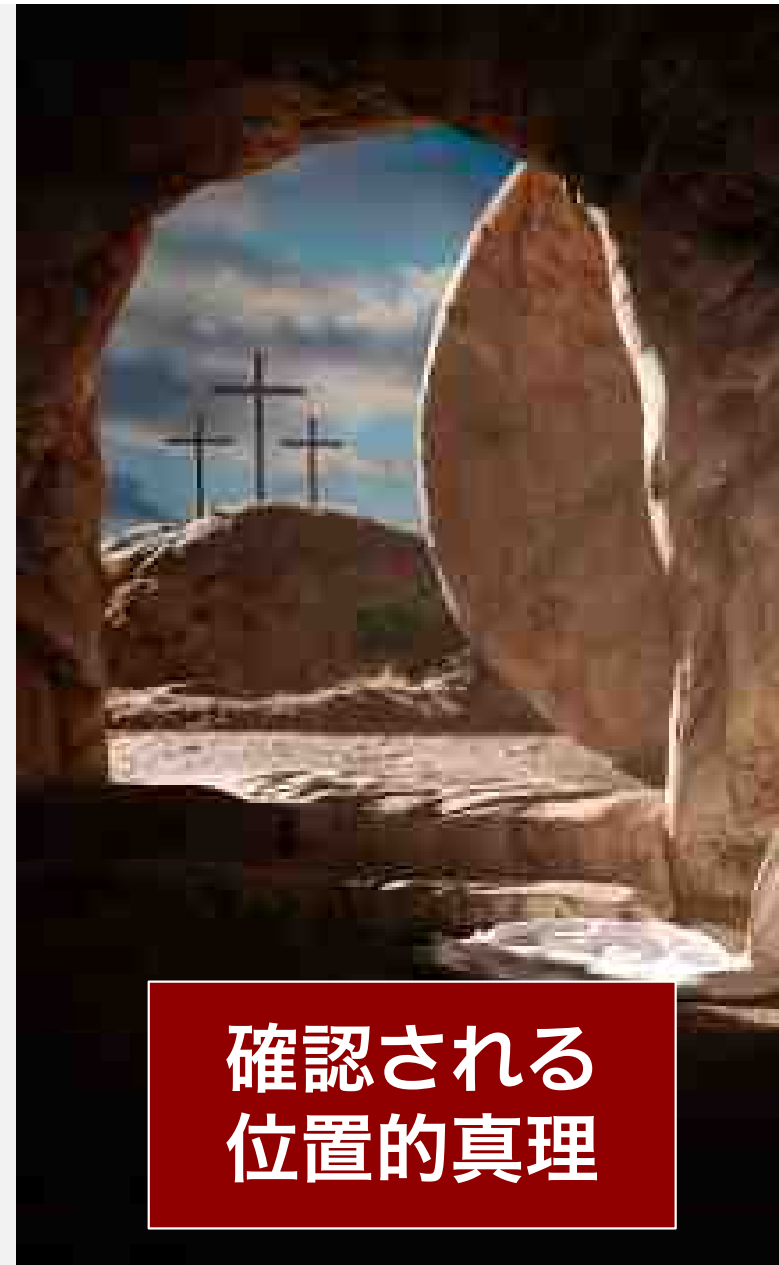
## 奨励 ③万人への神の救い テトス3:6~7

神はこの聖霊を、私たちの救い主イエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。

それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みを抱く相続人となるためでした。

■福音を信じた者は、義と認められ、聖霊が内住され、永遠の命を約束され、神の王国の相続人とされている。

→主の目に見えている確定した事実



確認される  
位置的真理

## 奨励 ④良いわざによる証し テトス3:8

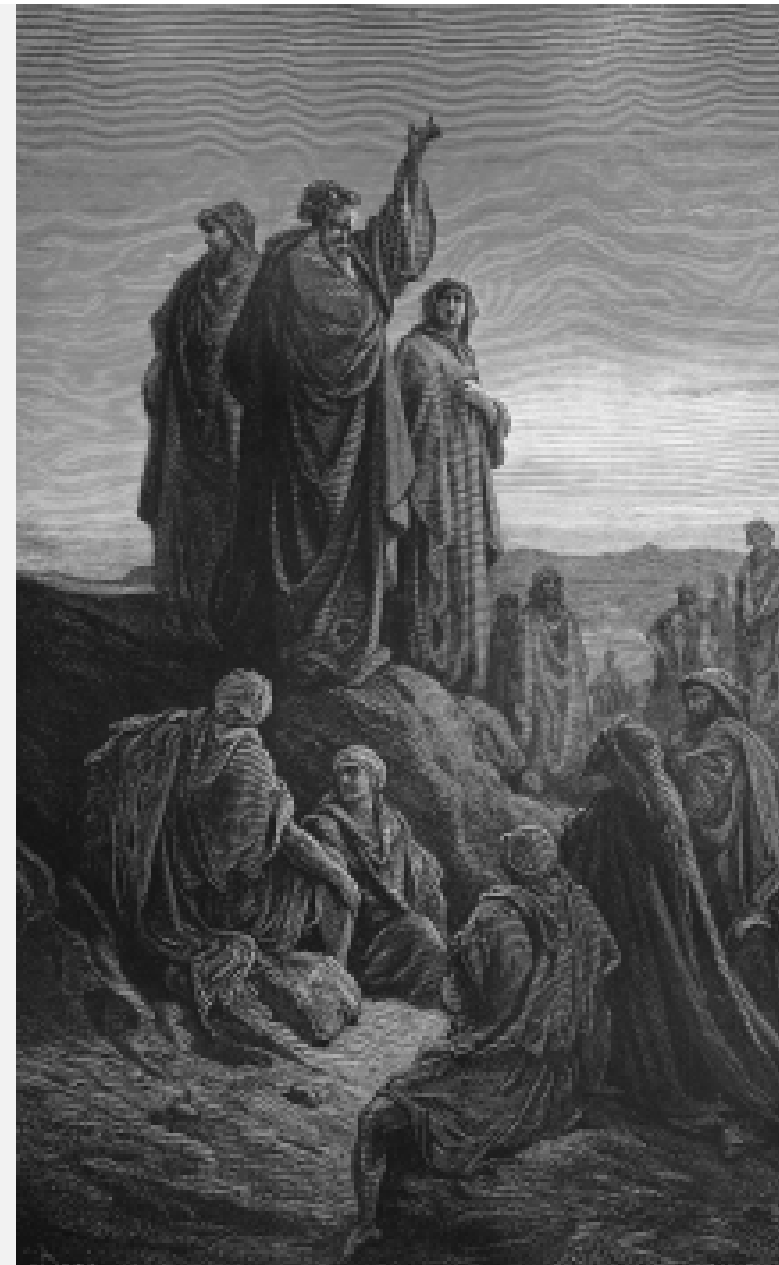
このことばは真実です。私は、あなたがこれらのことを、確信をもって語るように\*願っています。神を信じるようになった人々が、良いわざに励む\*ことを心がけるようになるためです。これらのことは良いことであり、人々に有益です。

\*福音を告げ、救いを証しすること

→指導者の責務

\*愛に基づく行いをもって主を証しする

→人々を救いに導く器として用いられる



## 奨励 ⑤無益な行為 テトス3:9

一方、愚かな議論、系図、争い、律法\*についての論争は避けなさい。それらは無益で、むなししいものです。

\*血筋で正統性を訴え、異邦人にも律法の遵守を求めた律法主義者たちの愚かな議論。

■ 救いの本質とは何の関係もないばかりか、宣教の働きを妨害するだけのもの。

→ 聖書に基づかないことを  
延々と議論してもなんの益もない



## 奨励 ⑥除名について テトス3:10~11

分派を作る者\*は、一、二度訓戒した後、除名しなさい。

あなたも知っているとおおり、このような人はゆがんでいて、自分で悪いと知りながら罪を犯している\*のです。

\*意図的な嘘で信頼に亀裂を生じさせる者。

■主イエスが最も厳しく非難したのは偽善者。

口伝律法のパリサイ派は、神に反する分派。

■主に裁きを委ねる最も厳しい戒規が、除名。





Ⅱ. 挨拶 テトス 3章12～15節

クレタ島

## 挨拶 パウロの願い テトス3:12

私がアルテマスかティキコを\*あなたのもとに送ったら、あなたは何とかして、ニコポリス\*にいる私のところに来てください。私はそこで冬を過ごすことにしています。

\*テトスと交替してクレタの指導者に。

\*“勝利の都市” …各地に同名の都市が。

一番有名なのは、ギリシャのニコポリス

■パウロが指しているのはどのニコポリス？



クレタ島

## 挨拶 実を結ぶ者に テトス3:13~14

律法学者ゼナスとアポロが何も不足することがないように、その旅立ちをしっかりと支えてあげてください。

私たちの仲間も、**実を結ばない者にならないように\***、差し迫った必要に備えて、良いわざに励むように教えられなければなりません。

■信者に求められるのは、**身を結ぶこと\***

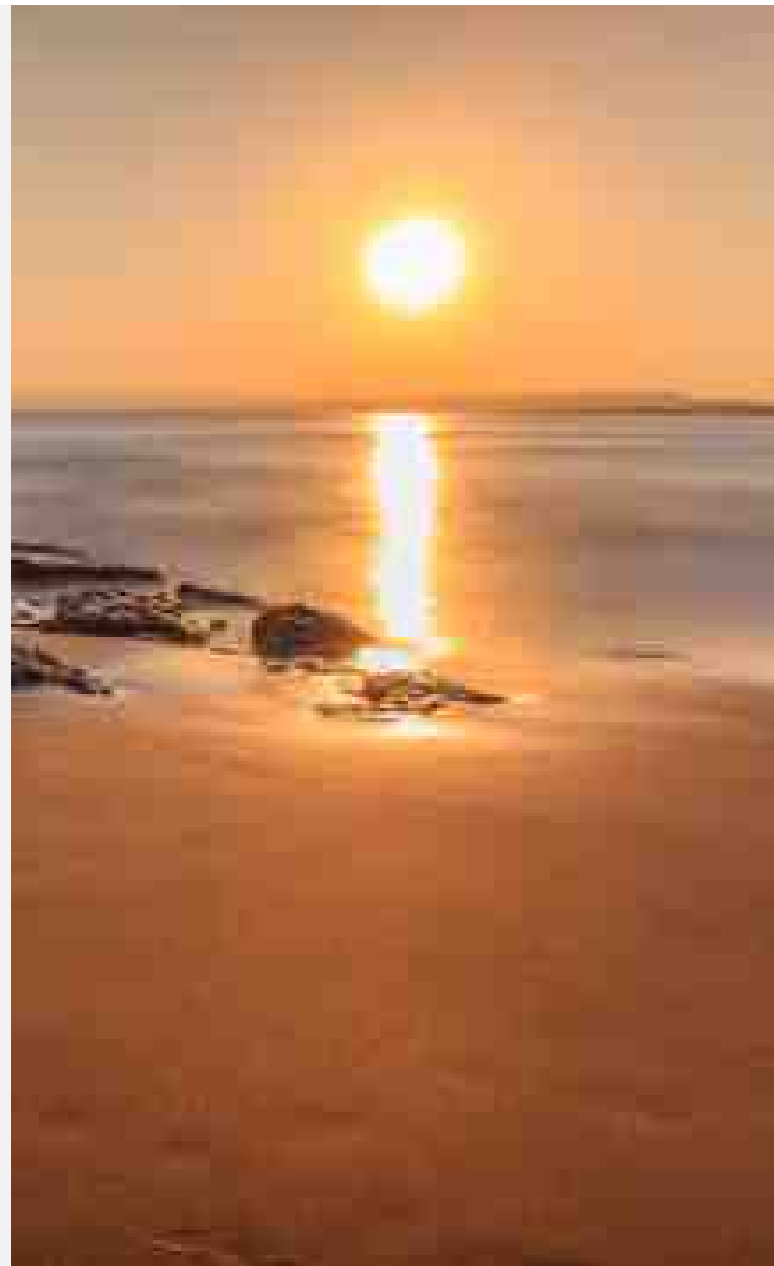
「良い地に蒔かれたものとは、みことばを聞いて受け入れ、三十倍、六十倍、百倍の実を結ぶ人たちのことです。マルコ4:20」



## 奨励 信仰と愛によって テトス3:15

私と一緒にいる者たちがみな、あなたによろしくと言っています。信仰を同じくし、私たちを愛してくださっている人\*たちに、よろしく伝えてください。恵みがあなたがたすべてとともにありますように。

\*同じ信仰に立ち、愛し合うのが兄弟姉妹。







Ⅲ. まとめと適用 　ただ主に信頼して 遣わされよう

クレタ島

## 六つの指針

①地上の権威に従う

②未信者に、敬意をもって礼儀正しく接する

③救いの大原則を繰り返し確認する

→すべての人は、信仰と恵みによって救われる

④よいわざによって証しする

⑤御言葉によらない無益な議論に加わらない

⑥分派を作る者に妥協しない

→嘘をつき、デマを流す、偽善者には厳しく対処

信仰者の歩みの過程

■主に従い歩んでいれば、偽善者との対決は避けがたく起こってくる。

## 六つの指針を裏返すと…

- 六つの指針を裏返すと浮かび上がる、教会を破壊する要注意人物
  - ① 権威に反抗的 …ほめそやすか非難するか。高めたいのは己自身
  - ② 未信者に対する傲慢 …信者の間で優越感を共有しようとする
  - ③ 自分自身のわざの強調 …自分の成果を強調、強い自己承認要求
  - ④ 行いが伴わず、証しがない …「私は」と語る言葉も体験も欠落。
  - ⑤ 議論のための議論好き …中身がなく言葉ばかりをこねくり回す
  - ⑥ 意図的な嘘で共同体を分裂させる …敵意と悪意に満ちている
- パウロは、テトスに、極めて实际的で現実的な忠告を与えている。

## テトスの手紙のまとめ

- テトスの手紙は、靈的戦いの最前線に遣わされた、同労者への励ましの手紙。
- 適格者を地域教会の長老・監督に立て(1:5~9)、健全な教えを語り(2:1)、信者の模範となるように(2:7~8)と。
- 現実に、敵対する者がいて、家の教会を破壊していた(1:11)分派を作る偽善者への厳格な対処が、幾多の忠告の最後(3:10~11)

**世にあって、靈的戦いに遣わされるのが信仰者だと覚えよう**

## 靈的戦いの最前線に遣わされよう

■ 靈的戦いの最前線は、常に共同体の内に、自分自身の内にある。

➔ 旧約時代の聖徒も、新約時代の使徒も、戦いの場は同様。

■ 偽善こそ、神への反抗の最悪のかたち。

史上最悪の偽善者は、主イエスの十二弟子の一人ユダだった。

➔ 地域教会の中の偽善、自分の内にある偽善に厳しく対処しよう。

■ パウロがテトスに命じたように、人を教えることにおいて偽りがなく、品位を保ち、非難する余地のない健全なことばを用いよう。

## ★ ただ主に信頼して遣わされよう ★

■ 偽善者に共通するのは、伝道しないこと。弱者への関心が薄いこと。

→ 福音を伝えることほど、私たちが謙遜にさせることはない。

→ 信仰の本質は、見返りのない、弱い立場の人々への愛に現れる。

■ 弱さも欠けも隠す必要はない。ただ主に誠実でありさえすればいい。主を愛し、信頼する者のすべてを、主が益として用いてくださる。

■ 主の前に誠実に、伝えるべきことを伝えて行こう。

罪と滅び、信仰と恵みによる救い、三要素からなる一つの福音を!!

## 御言葉を慕い求め、救いの確信を深めていこう

### ■ペテロの手紙第一2:1～2

ですからあなたがたは、すべての悪意、すべての偽り、偽善やねたみ、すべての悪口を捨てて、

生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、霊の乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。

「天のお父さま。わたしは、あなたに背き、罪を重ねてきました。  
日々犯してしまう罪をも告白します。この罪をゆるしてください。

わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

②墓に葬られ、

③三日目に復活したことを信じます。

弱さも欠けも抱えたままの私を、主は、完全な者とみなされています。

主の約束通り、罪きよめられ、栄光の体を与えられる時は来ます。

神と人の前に誠実に、ただ御言葉を信頼して歩ませてください。

この身をもって救いを証する、キリストの弟子として遣わしてください。

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」